

平成 19年 11月 13日

各 位

会 社 名 株式会社 ヨシタケ
 代表者の役職名 取締役社長 山 田 哲
 (JASDAQ ・ コード 6488)
 問い合わせ先
 役職・氏名 経理部長 島 勝 彦
 電話番号 052- 881- 7146(代)

平成 20年 3月期中間期 (連結 個別)業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19年 5月 21日付当社「平成 19年 3月期 決算短信」において発表いたしました平成 20年 3月期 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 20年 3月 31日)連結中間期並びに個別中間期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 20年 3月期中間期業績予想の修正 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 9月 30日)

(1)連結業績予想の修正 (単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益
前 回 予 想 (A)	3,310	320	430	250
今 回 予 想 (B)	3,171	328	465	225
増 減 額 (B- A)	139	+ 8	+ 35	25
増 減 率	4.2%	+ 2.5%	+ 8.1%	10.0%
ご参考 前期の業績 平成 19年 3月期中間	3,109	315	421	244

(2)個別業績予想の修正 (単位:百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益
前 回 予 想 (A)	3,020	260	420	260
今 回 予 想 (B)	2,885	320	550	328
増 減 額 (B- A)	135	+ 60	+ 130	+ 68
増 減 率	4.5%	+ 23.1%	+ 31.0%	+ 26.2%
ご参考 前期の業績 平成 19年 3月期中間	2,827	265	414	251

2. 修正の理由

(1)連結業績予想

売上高につきましては、主に個別業績予想の修正理由によるものであります。

中間純利益につきましては、海外関連会社からの配当金にかかる外国税額控除の期間配分の影響により前回予想を下回る予想であります。この海外関連会社からの配当金にかかる外国税額控除の期間配分の影響は、当連結会計年度末には解消されるものであります。

(2)個別業績

売上高につきましては、国内の建築確認申請手続きの遅れの影響により、建築設備向けの需要が鈍化している中、積極的な販売活動を行いました結果、前年同期実績を上回ったものの、前回予想を下回る予想であります。

営業利益につきましては、売上高が予想を下回りましたものの、原価低減や生産効率化を進め、利益の確保に努めましたことに加え、販売政策による在庫の積み増しによる影響もあり、前回予想を上回る予想であります。

経常利益および中間純利益につきましては、営業利益が前回予想を上回ったことに加え、海外関連会社からの配当金が予想を超えて増加したことによるものであります。

3.通期業績の見通し

平成20年3月期の通期業績予想につきましては、今後の経営環境などを鑑み、現在公表しております予想数値からの変更はありません。

(注)以上の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる場合がありますことをご了解ください。

以上